平成 30 年度 学校だより

輝け、大越っ子

《かしこく・やさしく・たくましく》

第２０号　福島県田村市立大越小学校

発　行　日　平成 30 年 12 月 21 日
発行責任者　校長　根内 喜代重

明日から冬休み！～事故なく、楽しく、充実した毎日を過ごしましょう～

きれいにして、気持ちよくお正月だね！

冬休み初日は、二十四節気の**『冬至』**で、北半球では太陽の高さが一年中で最も低くなり、昼が一年中で一番短くなります。

冬至には、かぼちゃやこんにゃくを食べて柚子湯に入る習慣がありますが、かぼちゃを食べるのには、中風（脳卒中）や風邪を引かないとか金運を祈願する意味があり、「ゆず湯」に入るのは、寿命が長く病気にも強い柚子の木にならって無病息災を祈る風習になったと言われるなど、何れも健康にかかわることです。

いつの時代も**「心身ともに健康であること」がだれもの願い**だと思います。子どもたちの願いどおり楽しい冬休みになるように、学校では「冬休みの過ごし方」（配布済み）などをもとに指導しました。ご家庭でも「保健だより」、「学年だより」などを含めてご確認いただきながら、**事件・事故に遭わないように**お子さんとの話し合いを持たれるようお願いします。

また、冬休みは、**学習課題を計画的に**行うとともに、年末年始特有の諸行事もありますので、**家の手伝いや家族団らんの時間も大切に**していただきたいと思います。

１月８日（火）、大越っ子全員が元気な笑顔で登校することを楽しみにしています。

寒さに負けず、朝から縄跳びです！
続けることのすごさ、たのもしさ！

《保護者の皆様、地域の皆様、子どもたちの見守りをよろしくお願いします。》

◇ 入賞おめでとう！

《阿武隈川上流児童図画コンクール》

【最優秀賞（ポスター部門）】　５年　猪狩　柚月

《JA共済福島県小・中学生交通安全ポスターコンクール》

【奨励賞】　５年　根本さくら

《JA共済福島県小・中学生書道コンクール》

【奨励賞】６年　塚原　綾香

《福島県小学校児童画展》

【入　賞】６年　三浦はるか

《福島県小学校児童作文コンクール》

【佳　作】２年　荻野　佑奈　　３年　吉田　知弥

〈児童会で設置したツリーです〉
夢や願いを叶えるために、自分のよさをどんどん伸ばしていきましょう！

お正月飾り、完成したよ！　～「しめ縄づくり」体験活動～

１２月３日（月）、**学校支援ボランティアの皆様（渡部　正さん、渡辺静壱さん、佐久間貞夫さん、渡辺貞一さん）**にお世話になって「しめ縄づくり」を行いました。

藁（わら）さえ見ることの少なくなった昨今、「しめ縄」はお店で買うのが当たり前になっているご家庭が多いのではないかと思います。ましてや自分で作るというのは無謀とも言えるものかもしれませんが、**子どもたちは未知の体験に果敢に挑戦していました。**

もちろん、経験も力もないので上手にというわけにはいきませんが、**世界に一つだけしかない貴重なしめ縄が完成**しました。これで、子どもたちの来年が今年以上によい年になることは間違いありません。

また、学校支援ボランティアの皆様との交流が**豊かな心を育むかけがえのない機会に**なりました。

算数も言葉の学習です！

～よく考えて、わかるように説明します～

１２月７日（金）に**２年１組**で、１１日（火）には**２年２組**において、**算数科「図をつかって考えよう」の授業を公開**しました。

たし算やひき算の相互関係を理解する学習です。子どもたちが簡単に計算できる「たし算やひき算」ですが、問題の意味と計算式・答えの関係をテープ図などを用いて**しっかりと説明できることが求められます。**

子どもたちからは、「１２が全部だから、それよりは小さくなるはずだよ。」、「はじめは、たし算だと思ったけど、ひき算に変わった。」、「むずかしかったけど、楽しかった。」など声が聞かれ、充実した学びの時間であったことが伺えます。

「学習は個に成立する」という言葉があります。今後ともみんなで学び合いながら、**一人一人に確かな学力が身につくよう指導にあたって**まいります。

◆1月23日（水）全学年・24日（木）6学年、市学力調査（テスト）があります。
冬休みの課題や各学年の復習（教科書の問題など）をしっかりと行うよう励ましてください。